

# 精神科領域に携わる医療職に求められるスキル ～身体アプローチ・読み解く力と現状認識～

## 【高齢化に伴う病院・地域で増える心身症状の訴え】

日本は、諸外国に例をみないスピードで高齢化が進行しており、長年入院している患者さん・地域で暮らす患者さんも高齢化による身体機能・精神機能の低下が起こっています。精神科だから身体機能を見なくてもいい時代は終わりを迎え、精神科領域だろうと身体機能を、身体領域だろうと精神機能へのアプローチが必要であり対応できる人材やシステムが必要な時代となっています。

精神科領域に携わる医療職の皆様は「**自信を持って身体アプローチ**」を行うことができますか？

## 【複雑化しているクライアント像に対応できるか】

現在の患者さんと言われる方々は精神症状に加え内科疾患、整形疾患などの症状を合併しておられ、出ている症状の原因の特定が極めて困難となっている方が多数おられます。その中でその方の「**訴えの本質**」を言語やボディサインというところから読み解き、患者さんの置かれている現状を正しく相互に認識することが必要不可欠です。症状から原因を捉えるのではなく、訴えの本質に寄り添うことが複雑化しているクライアント像を簡素化し、状態の安定・回復につながるようになります。

そのために必要な「**読み解く力と現状認識**」を皆様はできていますか？

## 【本研修で得られることは？】

現在からこれからの時代に必要な「**身体アプローチ**」と「**読み解く力と現状認識**」のアウトラインを学ぶことができます。実際どういふことを臨床でおこなうのかを講義とワークを通して体験していただき、明日からの臨床に活用できるものを持ち帰っていただきます。



対 象：精神科病院・クリニック・DC勤務・精神科訪問看護の  
作業療法士・看護師・医療従事者

参加費：¥5,000円

申し込み締め切り：令和1年11月30日（土）まで

■■お申し込み方法■■■ 下記アドレスに内容記載の上、お申込みください。

MBIM研究会 ☒ mbim.society@gmail.com

題名：MBIM研究会 12月セミナーとし、本文に

- ①氏名 ②所属 ③職種 ④経験年数 ⑤研修会で得たいこと  
⑥当日連絡のつく電話番号とメールアドレス

日時：2019年12月8日 10:00～16:30

場所：医療法人 三家クリニック（大阪府寝屋川市八坂町29-1）

<https://www.mitsuya-clinic.jp/access>